

騒音環境・騒音レベル検査報告書

静岡県薬剤師会

地域薬剤師会名 ()

静岡県立 _____ 学校

学校薬剤師 _____ (印)

検査日 平成 年 月 日 () 天候 ()

1. 騒音環境

検査項目	結果	主な騒音源 (該当する種類を○で囲んで下さい。複数可)
校内騒音の有無	有・無	人の声・椅子の音・音楽室の音・チャイム・校内放送・校内工事の音・その他 ()
学校周辺からの騒音の有無	有・無	校庭での音・校外放送・車・航空機・校外工事の音・その他 ()

2. 等価騒音レベル (LAeq)

検査場所: 年 組 階					
検査時間: 午前・午後 時 分～午前・午後 時 分					
騒音計名:					
基準値		窓等閉鎖 (LAeq50dB 以下)		窓等開放 (LAeq55dB 以下)	
測定結果		測定値	判定	測定値	判定
測定場所	A	d B	適・不適	d B	適・不適
	B	d B	適・不適	d B	適・不適
指導・助言					

基準及び事後措置

- 教室内の等価騒音レベルは、窓を閉じているときは LAeq50dB 以下、窓を開けているときは LAeq55dB 以下であることが望ましい。
- 判定基準を超える場合は適当な方法によって、音を遮る措置をとるように指導すること。

測定上の注意

- 児童生徒がいない状態で測定する。
- A特性で5分間の等価騒音レベルを測定する。

<測定場所>

